

坂戸市家庭学習ガイドライン（小学校版）

学力の向上は、坂戸市の教育の重要課題の一つです。子どもたち一人一人が「わかった」「できた」喜びを味わい、学習に興味・関心をもち、学力を着実に身に付けるためにも、家庭での学習の取組や規則正しい生活習慣が大切だと考えています。

お子さんの基礎的・基本的な学力と学習習慣の定着を図るためにも、ご家庭でのご理解とご協力ををお願いいたします。

家庭学習は学力と大いに関係があるなの！



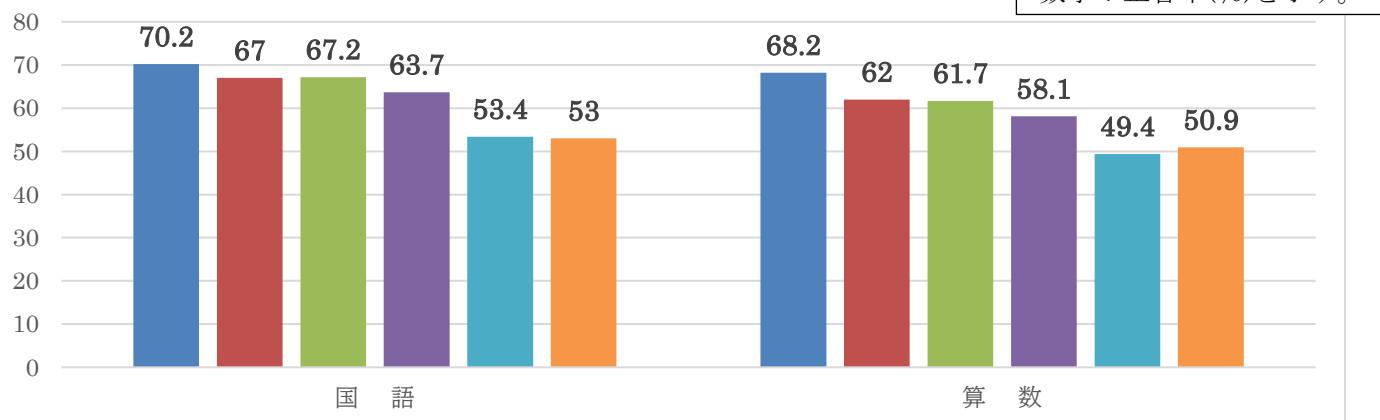
家庭学習と学力の関係（令和6年度全国学力・学習状況調査結果より）

※学校の授業時間以外の学習時間が多いほど成果が出ています。

家庭学習の時間と学力調査正答率の関係グラフ

■3時間以上 ■2時間以上3時間より少ない ■1時間以上2時間より少ない
 ■30分以上1時間より少ない ■30分より少ない ■全くしない

数字：正答率(%)を示す。



坂戸市の児童の家庭学習の様子（令和6年度全国学力・学習状況調査結果より）

※「坂戸市の傾向」…家庭学習時間が1時間より少ない児童の割合が、県・全国に比べて高い。

選択肢	①3時間以上	②2時間以上、3時間より少ない	③1時間以上、2時間より少ない	④30分以上、1時間より少ない	⑤30分より少ない	⑥全くしない
坂戸市	8.4	12.3	31.2	29.0	14.5	4.7
埼玉県（公立）	11.1	14.1	33.3	26.4	11.0	4.1
全国（公立）	11.0	12.5	31.1	27.0	13.0	5.3

正しい生活のリズムが学力向上を支えます



学習を支える基盤は、「家庭の生活習慣」です。
特に「生活のリズム」が大切です。

いくつあてはまりますか?
子どもと一緒にチェックしてみましょう

朝
ご
飯
早
起
き
寝

- 子どもは決まった時刻に、起きたり寝たりしている。
- 「おはよう」「いってきます」「ただいま」「おやすみなさい」などのあいさつを交わしている。
- バランスのよい朝ご飯を食べている。

生
家
庭

- 学校からの手紙や連絡帳を見ている。
- 学校であったことや友達のことなど、子どもの話を聞いている。
- 子どもと一緒に読書をする時間をつくっている。
- 子どもは家事を分担している。
- テレビやゲーム、スマートフォン等のルールを話し合って決めている。

学
習
家
庭

- 勉強する時間を決めている。
- 勉強するときは、家族もテレビを消している。
- 子どもは翌日の準備をしている。



子どもの頑張りをほめましょう。小さな変化を見つけて応援しましょう。

家庭学習4つのポイント



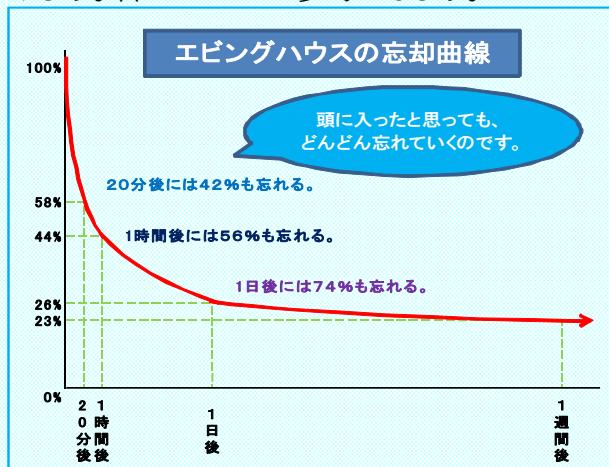
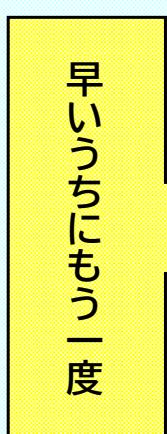
1 家で勉強する時間を決めよう。

家庭学習を続けると、集中して学習できるようになります。

- ・できるだけ毎日同じ時刻から始めよう。
- ・家庭学習計画表をつくろう。
- ・目標をもって努力し、習慣になるまで続けよう。

3 復習はその日のうちにやろう。

- ・今日、学校で勉強したことを思い出してみよう。
- ・教科書、ノート、プリントなどを見直そう。
- ・問題、課題を解いてみよう。右のページを参考にしよう。



2 まずは「宿題」をやろう。

- ・まず宿題をすませよう。
- ・次に自主学習をやろう。

復習をすると、学校で学んだことが、自分の力になります。



4 予習もやってみよう。

予習をすると、授業が楽しくなります。

- ・明日の授業で学習する教科書のページを読もう。
- ・大切なところに線を引き、わからないところに印をつけよう。

「わからないこと」がはっきりしていると授業に集中できます。

家庭学習のチェック

チェックしてみましょう。

決まった時刻に学習しています。

計画表を作つて取り組んでいま

目標を決めて取り組んでいます。

落ち着ける場所で学習しています。

わからない時は、教科書を見たり、資料で調べたりしています。



「学ぶ力」は、興味をもち挑戦することから育ちます！

家庭学習の学びのステップ

わかる

できる

つかえる

家庭学習の例

国語

- △分からぬ言葉を辞書で調べ、意味と使い方を知ろう。(わかる)
- △教科書などの好きなところを音読し、家の人に聞いてもらおう。(できる)
- △漢字ドリルなどを使い、筆順に気をつけて書いて家の人に見てもらおう。(できる)
- △教科書の詩や本の中の気に入った文をノートに写し、暗唱してみよう。(できる)
- △物語や民話、伝記などをたくさん読み、感想をもとう。(つかえる)

算数

- △学校で解いた問題をもう一度解いてみよう。(わかる)
- △家の人に問題の解き方を説明しよう。(できる)
- △計算ドリルなどを使って、時間を計り、速く正確に計算練習しよう。(できる)
- △勉強したことを生活の中で使っていこう。(つかえる)
「およその数」を使って、買い物をした合計がいくらぐらいになるか見当をつけよう。
家のなかや街にあるいろいろな形をさがそう。

社会

- △授業で学習した内容をノートやプリントで確認しよう。(わかる)
- △都道府県名と位置を地図帳で覚えよう。(わかる)
- △ニュースやインターネット等で見た地名や地形(海、山、川等)を地図帳で確認しよう。(わかる)
- △歴史上の人物に関する本を読もう。(つかえる)
- △ニュース番組を見て家の人とニュースについて話をしよう。(つかえる)
- △身近な地域や出来事の中で「はてな?」と思ったことを調べみよう。(つかえる)

理科

- △授業でやった観察や実験をまとめ、家の人に話そう。(わかる)
- △太陽や月、星の動きを家人と観察しよう。(できる)
- △教科書に出てくる植物や動物をさがしたり育てたりしてみよう。(できる)
- △自然の中で「はてな?」を探し、ためしたり調べたりしてみよう。(つかえる)
- △磁石や電気を使ったおもちゃを作ってみよう。(つかえる)
- △天気予報を見て天気の変化を予想してみよう。(つかえる)

チャレンジ

- △自分に合った(うすい)問題集に挑戦してやりぬこう。自分で答え合わせをして、間違えた問題は、やり直そう。(できる)
- △1日の振り返りとして日記を書こう。(つかえる)
- △本(物語・伝記・科学・歴史など)をたくさん読もう。短い感想を書こう。(つかえる)
- △気になることを調べて、まとめてみよう。(つかえる)
- △英語であいさつをしよう。家族で英語を使おう。(つかえる)

小学生は親子での多様な体験が重要です

家族で、読書をする時間を作りましょう。